



トッキーの 市政トーク

四日市市長
田中 俊行

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

ご愛読いただいたこのコーナーも今回が最終回。2期8年間、市長の職責に全身全霊を傾けてきましたが、この12月23日をもって市長を退任します。そこで、これまでの私の取り組みの総括を述べて締めくくりたいと思います。

私は、まず、すべての政策の基本となる財政力の強化に力を入れ、8年間で市の借金（市債残高）を約444億円減らし、市の貯金（財政調整基金）を約85億円増やしました。

そして、その基盤の上に、1期目のマニフェスト、2期目の政策集に掲げた150近い政策をおおむね実現することができました。

2期8年を振り返って

私の政策ビジョンである「産業と環境、産業と文化が調和した、魅力と風格のあるまちづくり」を一貫して推進し、具体的な政策としては、

○報道によれば、投資額が1兆円を超えるとも言われている東芝の次世代半導体の新工場の誘致成功

○「四日市公害と環境未来館」のオープン

- 目的
- ・公害の歴史と教訓を次世代に伝える
 - ・きれいな空気や青空を取り戻した環境改善の成果を広く情報発信し、環境技術で国際貢献する
 - ・未来志向で地球環境を考える

○内部・八王子線（あすなろう鉄道）の存続（1年目に黒字化）

○義務教育9年間の子ども医療費の無料化

○工場夜景や、世界一の認定を受けたプラネタリウムを活用したシティプロモーション（魅力の発信による都市イメージの向上）などが特に印象に残っています。

新しい図書館を核とした、中心市街地の活性化拠点施設の基本計画も軌道に乗せることができ、全力を尽くした8年間に大きな達成感と充実感を感じております。

ご支援、ご協力をいただいた多くの市民の皆様へ、心からお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。



1期目のマニフェスト



2期目の政策集

トピックス

1億4,000万個の星が世界一に！

四日市市立博物館のプラネタリウム投映機「ケイロン401（よんまるいち）」が、世界一多くの星を投映するプラネタリウム投映機として認定されました。

この「ケイロン401」は、1億4,000万個以上の星を投映するとともに、肉眼で見られる約9,500個の星の固有の色や明るさの再現、また8Kプロジェクター2台による超高画質の映像の実現といった世界初の技術も導入されています。

名実ともに世界一に認定された四日市の誇るプラネタリウムを、本市の貴重な新しい魅力として、大いにシティプロモーションに活用し、さらには、美

しい地球を未来に継承していくことの大切さを直接体感していただく拠点にもしたいと考えています。皆さんもぜひ、世界一の星空をご覧ください。



認定式典で挨拶する市長

世界記録認定証

有料広告掲載欄



お子さまの教育資金を
日本政策金融公庫がサポート！

国の教育ローン

高校、短大、大学、専修学校等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき**350万円以内**を、固定金利（年1.81%（平成28年11月10日現在））で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。入学金、授業料、教科書代、下宿先のアパート・マンションの敷金・家賃など幅広くお使いいただけます。

JFC 日本政策金融公庫 四日市支店
☎ 059-352-3122 平日9:00～17:00
詳しくはWebで！[国の教育ローン](#) 検索

【ご相談・お問い合わせは】教育ローンコールセンター
0570-008656 月～金曜日/9:00～21:00
土曜日/ 9:00～17:00
ハローコール
株式会社 日本政策金融公庫 四日市支店 三重県四日市市元町9-18

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,231人 [10月末日現在(前年比-354)] ■火災件数 8件 [10月分(前年比0)] ■交通事故件数 939件 [10月分]